

2010年11月22日(月) 第2回農工研・国総研 気候変動適応研究交流会

時間	分類	司会	発表テーマ	発表者
11:00-11:05	挨拶			農工研 高橋部長
11:05-11:15	概要		農工研における温暖化研究	農工研 増本チーム長
11:15-11:25			国総研における温暖化研究	国総研 藤田流域官
11:25-12:05 (20分 x 2)	河川・ダム・ため池	農工研 内村室長	将来の水資源管理のための貯水池運用モデル	農工研 堀川主任研究員
			ため池群の活用による洪水緩和効果の発現	農工研 吉迫主任研究員
12:05-13:00	昼食休憩			
13:00-13:40 (20分 x 2)	河川・ダム・ため池	農工研 内村室長	降雨予測を活用したダム洪水調節の高度化について	国総研 尾関研究官
			気候変動に伴う降水量増加が河川整備に与える影響評価の試み	国総研 服部室長
13:40-15:00 (20分 x 4)	水資源・地下水	国総研 板垣主任研究官	水田灌漑の用水配分・管理を組み込んだ流域水循環モデルによる気候変動の影響評価	農工研 吉田研究員
			南西諸島の地下ダム流域における地下水流動・水質の現況と温暖化影響の検討	農工研 吉本研究員
			都市における再生水利用	国総研 榊原下水道研究官
			断水社会実験による渇水受忍度の分析	国総研 豊田研究官
15:00-15:10	休憩			
15:10-15:50 (20分 x 2)	海岸・高潮・低平地	農工研 塩野室長	温暖化に伴う降雨強度の変化が低平農地域の排水に与える影響の評価	農工研 皆川研究員
			日本沿岸の海面上昇と台風の将来変化による三大湾の高潮偏差	国総研 野口主任研究官
15:50-16:50 (20分 x 3)	緩和策・適応策	国総研 菊森主任研究官	動学応用一般均衡モデルの開発 ―農業水利施設の長寿命化対策の経済効果を例として―	農工研 國光室長
			農業用水を利用した小水力発電の現状	農工研 後藤上席
			河川流域の未利用水力エネルギー活用に関する検討	国総研 山本主任研究官
16:50-17:00	休憩			
17:00-17:30	総括討論 (座長:国総研 藤田流域官、副座長:農工研 増本チーム長)			
17:30-17:35	挨拶			国総研 山本部長